

平成21年度 わくわく!ステップ 活用事例

わくわく!ステップ 活用事例 <いつでもコース>

★事例1 神奈川県菅田町認知症高齢者支援マップの作成と配布

申込団体名：横浜市菅田地域ケアプラザ

認知症に関する支援が地域の課題となっている菅田地区では、認知症に対する理解を深め、関係者が適切な支援が行えることで、認知症高齢者とその家族が安心して暮らしていけるよう認知症高齢者支援マップを作成します。

◆対象となる活動計画の項目（計画冊子 P6、7）

- 1-4 その他サービス情報が一覧になっているものを作成する。
- 2-1 活動目標1で作られた「集約された情報」についての周知を行う。

◆助成額 10万円



★事例2 ほほえみサポート交流会

申込団体名：片倉三枚地域支え合い連絡会

片倉、三枚、神大寺地区を中心にそれぞれ活動している約40団体が初めて一堂に会し、お互いの情報交換の中から、学び合い、そこからそれぞれの課題が見えてくるような交流会を実施します。また、次回以降の交流会開催にもつなげていきます。

◆対象となる活動計画の項目（計画冊子 P12）

- 11-1 地域をつなぐ交流会を継続的に開催する。

◆助成額 3万円



わくわく!ステップ 活用事例 <チャレンジコース>

★事例3 地域情報を共有する伝達手段の創出

申込団体名：大口・七島地区社会福祉協議会

地域の多くの人達に行事等の情報を提供するために、パソコン、携帯電話へ情報をメールで送信します。また、人通りの多い場所に、モニターを設置し、情報提供とともに、地域活動への関心を持ってもらい世代間交流の促進に繋げていきます。

◆対象となる活動計画の項目（計画冊子 P13）

- 13-2 地域の様々な活動についての情報を工夫して提供する。

◆助成額 150万円

